



14時 文部科学省同時発表
岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年3月18日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
県民文化局 文化伝承課	教育文化係	蒲 祐輔	内線 3143 代表 058-272-8756 FAX 058-278-2824
教育委員会 義務教育課	小中教科教育係	加藤 尚子	内線 8588 代表 058-272-8742 FAX 058-278-2817
教育委員会 高校教育課	高校総合支援係	大野 智史	内線 8658 代表 058-272-8842 FAX 058-278-2822
教育委員会 特別支援教育課	発達障がい教育係	高橋 雄一	内線 8686 代表 058-272-8751 FAX 058-278-2823

子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)の 文部科学大臣表彰について

文部科学省では、毎年4月23日の「子ども読書の日」にちなみ、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において、特色ある優れた実践を行っている学校、園、図書館、団体(個人)に対し、文部科学大臣表彰状を授与しています。

このたび、令和6年度の文部科学大臣表彰に、当県から学校4校・図書館1館・団体1団体が選ばれましたので、お知らせします。

1 受賞団体等

- 【学 校】 関市立^{きんりゅう}金竜小学校、高山市立^{いわたき}岩滝小学校、
県立^{たじみきた}多治見北高等学校、県立^{とうのう}東濃特別支援学校
- 【図書館】 可児市立図書館(可児市)
- 【団体(個人)】 岐南おはなしの会(岐南町)

※受賞理由等については、裏面をご覧ください。

2 その他

- ・本表彰は平成14年度から毎年実施され、今回で23回目となります。

表彰式について

「子ども読書の日」記念“子どもの読書活動推進フォーラム”の式典にて実施されます。

日時：令和6年4月23日(火) 13:00~17:00

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

【受賞団体等の一覧】

区分	受賞団体等の名称	受賞理由（主な活動内容）
学校	関市立金竜小学校 [所在地] 関市上白金 482-1 ☎0575 (28) 2303	<p>「読書を楽しみ、自ら学ぶ子を育てる図書館教育～読書・学習・情報センター的機能としての活用～」を図書館教育の目標に掲げ、読書を楽しむとともに、図書館教育を通して自ら学ぶ子を育成する取組がなされている。</p> <p>児童の読書に関する実態調査で、図書館の利用回数が少ないという課題を把握し、本を読んだり調べたりしやすいスペースの確保やスムーズに本を借りられるようにパソコンを増台するなどの環境面の整備を行っている。また、児童主体の図書館祭りや、教師やボランティアによる読み聞かせの実施、タブレットを活用した本の紹介等、児童が本や図書館に魅力を感じ、自らの学びを高める様々な工夫ある活動を、年間通じて行っている。</p>
	高山市立岩滝小学校 [所在地] 高山市滝町 220 ☎0577 (31) 1075	<p>「人権週間」の期間中に、校長、教頭、司書教諭の3名による読み聞かせ会を実施するなど、全校体制で図書館教育の充実を図っている。</p> <p>眠育学習や芸能鑑賞、命を守る訓練などの行事と関連付けて特集展示をするなど、意図的・計画的な読書指導が行われている。また、調べ学習等の授業で利用する資料や教科書紹介本は優先して蔵書し、学校にない資料に関しては市立図書館から貸借し、企画展示等でも相互協力している。さらに、児童の読書意欲の喚起を図るための取組を実施し、折に触れて「図書館便り」に掲載して保護者と共有を図っている。開かれた図書館を目指し、地域版図書館便りの発行や地域向け本のリサイクルも行っている。</p>
	県立多治見北高等学校 [所在地] 多治見市上山町 2-49 ☎0572 (22) 3361	<p>以前から学校全体で朝読書活動を行い、生徒一人当たりの貸出冊数も多い。新入生に入学説明会の段階で図書館での貸出を行い、早い段階から図書館に来館する機会を作っている。</p> <p>図書館の来館者を増やすために様々な取り組みを行っている。令和3年度より図書館講座を開始し、図書館で企画展示を行ったり、それに関連する施設に訪問して生徒の興味を広げたりしている。図書委員会は毎月テーマを決めて図書の展示を行ったり、季節の行事を実施したりしている。また、教員を講師として招き、図書に関する講演をしてもらう図書館教養講座を毎年実施している。また、総合的な探究の時間での図書館利用も活発に行っている。</p>
県立東濃特別支援学校 [所在地] 土岐市泉町河合根ノ上 1127-10 ☎0572 (55) 4821	<p>平成26年度より「朝読書」に取り組み、10年目になる。毎日10分間、全校での「朝読書」を継続的に実施することで、児童生徒にも登校後の読書が定着し、図書館で借りてきた本や自宅から持ってきた本を自席で読んでいる。「朝読書」により、その後の授業にも落ち着いて取り組む姿がみられる。児童生徒の興味のある本や購入、寄贈により蔵書の充実を図り、新しい本コーナーや季節ごとのおすすめ本コーナー等展示の工夫を行っている。図書館で本を借りることを楽しみにしている様子も多く、児童生徒にみられ、貸出冊数も増えている。また、小学部では、地域の読み聞かせの会の方が「絵本の読み聞かせ」を行っている。児童の興味のある大型絵本を、抑揚をつけながら読み聞かせを行うことで、生き生きとした表情で、話を聞く姿がみられる。</p>	
図書館	可児市立図書館 [設立] 昭和57年4月 [所在地] 可児市広見 570-5 ☎0574 (62) 5120	<p>コロナ禍でも子どもへの直接サービス以外の方法で活動を進めた点で評価できる。図書館ホームページには図書館員による方言を生かした読み聞かせ等の YouTube 動画を掲載。家庭のテレビでも安心して見られるコンテンツの提供はこれからの図書館の情報発信として非常に重要な役目である。</p> <p>また、蔵書をPRするための図書館だよりを、乳幼児の保護者向け、幼児・小学生向けに定期発行。中学生向けの図書リストを市内の中学生全員に配布するなど継続的に丁寧な広報を行い、市内の中高生の貸出冊数増加にもつながった。</p> <p>継続的に保健センター、園、小中学校との連携を実施しており、地域全体で子どもの読書活動推進に取り組んでいる。</p>
団体	岐南おはなしの会 [設立] 昭和58年4月 [所在地] 岐南町	<p>設立以来40年間にわたり、毎週土曜日に絵本の読み聞かせ活動を実施しており、その活動は岐南町で育った多くの子どもたち、特に乳幼児にとって、読書に興味をもつ貴重な機会となっている。町内にある3つの小学校での朝の読み聞かせや、多世代交流団体と協働した観劇会や昔遊びの伝授、町内の保育施設における読み聞かせなど、図書館内に限らず活動の場を広げている。</p> <p>令和4年度からは、小学校入学前までの子どもに、読み聞かせをした絵本をプレゼントする事業を提案し、町と協働して事業を実施するなど、読書習慣の形成に寄与している。町の機関との連携で予算を獲得して事業を行うという視点は今後に向けて大事な視点と考える。</p>